
ドラゴンを狩る者たち2020

赤井碧

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ドラゴンを狩る者たち2020

【Nコード】

N8379Y

【作者名】

赤井碧

【あらすじ】

セブンスドラゴン2020の妄想小説。主人公はデストロイヤーで、パーティーメンバーはサイキック・トリックスターです。ぶっちゃけ自分のプレイ日記ともいえるので、結構ぐだぐだな気がする。

00・そして誰もいなくなった…かも（前書き）

最初の試験は、都合により省きました。いわゆる説明会みたいになってます。次から本番ってことで

00・そして誰もいなくなった…かも

意識が覚醒したその時、俺は思わずこう思った

(知らない天井だ)

言っておくがネタではない、思ったまんま本当に知らない天井だったのだ。

とりあえず身体を起こすと、どうやらここは病室のような所らしい。俺の他にも数名がベッドにいた。近くのベッドには先ほどまで一緒に試験を受けていた二人もいる。

赤い髪に褐色の肌のグラマスな女性がアーネイヤで試験ではマモノをその髪と同じ真っ赤な炎で丸焦げにしていたのが印象深い。もう一人がイリエといい、ポニーテールっぽい髪型で黄色い上着を着た元気なボクッ娘である。自衛隊員から貰ったハンドガンでマモノを撃ちまくっていた。

俺?…俺はまあ、ほら、何て言うか、ただぶん殴っていただけ。

……イヤイヤ!ちゃんと役に立ってたから!もう、俺の一撃が当たればマモノなんてイチコロさ!…ちよつととろいだけでorz

その後、やってきたガトウ教官から色々と状況を聞いたところ、なんと俺達はひと月も目覚めなかったらしい。どうりで身体が……。なにやらその間に、ドラゴンが世界の各地を侵略し、日本も98%の領土を奪われてしまったらしい。

そりゃ、あんな人を一般人がどうしろと。…今思えば明らかにオーバーキルだったのによく生きてんな。ムラクモに勧誘されるだけはあるのかね?

とにかく教官は、『右の頬を張られたら、左の頬を殴り返せ!』とばかりに反撃するらしい。…生き活きしてんなあ。

他の人からも話を聞き、会議室にてナツメさんに挨拶するとなんやかんやで、ムラクモに正式に所属することになった。

機動13班らしい、思ったより人は居ないようだ。正直、結構デカイ組織だと思ってた。…少数精鋭なんだろうきっと。…だいたいなあ。

まずは、都庁を奪還しそれを足掛かりに、ジワジワ奪い返していくとのこと。教官たちを中心にあの帝竜とかいうのを倒すから、最初は後方支援とのこと。…うん、頑張れ教官。

ナビの二人とも顔合わせを済まし、いよいよ作戦を開始する！フアイトだ！俺！

00・そして誰もいなくなった…かも（後書き）

よし、逆さ都庁にいくっ！

01:逆さ都庁、逆から読んでも…(前書き)

チマチマ進みます。

01:逆さ都庁、逆から読んでも…

やあ、俺ことゴウだ！やっと名前を言えたぜ。

さて、記念すべき初任務は資材の確保だ。チマチマ頑張ろうじゃないか。ナツメさんも任務の完遂が第一だって言ってたしな。

そんなこんなで、やってきた逆さ都庁前。試験で見かけた赤い花が咲き乱れてる。

「やたらと咲いてるね、焼き払った方がいいんじゃないかい？この花」

とアーネイヤ。確かになんだか身体に良くなさそうだが、とりあえずは任務が先だろうし、ここはやりわり促そう

「…俺達だけではどうにも成るまい、まずは任務だ」

……クツ、何故こんな言い方になる！？もつとふんわりとオブラートに包み込んでも良いじゃないか、俺の口！…昔からこの口下手のせいでいらぬ誤解を受けてきたが、これから生死を共にする仲間にくらい気軽に話したいぜ。

「まあ、それもそうか。流石にあたしらだけじゃ無理だし、やれることからやるかね」

…あんまり気にしてないようでホツとしました。

そして、いざ！都庁へ突撃！

都庁に入ると教官から通信がきたぜ！なんでも下へ降りれば先に行くらしい。上じゃないの？マジで？住処を自由にカスタマイズとか帝竜スゲェ！……教官、ホント応援してるから、サクツとやっちゃって！

さてさて、教官のためにも資材をたくさん集めますか！

目の前の穴から2Fに落ちるとNAVちゃんから通信で任務の詳細な内容を聞いた。

「つまり、今回のミッションは、ドラゴンを3体倒せばコンプリートということになります」

…あ、甘かった！

正直、マモノを適当にぶん殴ってれば万事OKとか思ってた。ドラゴンとか、…しかも3体！一体どうす「よしっ！今度こそ負けないんだから！3体ぐらい、よーゆーよーゆー。だよね！ゴウさんッ！」
…イリエちゃんはやる気満々だね。羨ましい。

「3体なんてケチくさいこと言わず、もっと狩ってやるうじやないのさ。なんなら、帝竜ってヤツもあたしらでリベンジするのも良いかもね？な！ゴウ？」

くッ、お前もか！ここは釘を刺しておくか。つか帝竜とか無理だから！！

「まず、3体。…それからだ」

これでいい。…ハッ！ドラゴン3体が確定してしまった！なんてこったいorz

とにかく、下にいくか。

心なしか、トボトボ歩いてると、マモノに遭遇！

試験の時もよく相手をした、ラビだ。楽勝だな。帝竜のせいで強いマモノがでるかとかドキドキしていたが、そうではないらしい…まだわからんが。

とか思ってたなら、オオツノシカとかいうのに遭遇！

ぐっ、なかなか強烈なバックキックだ。2人が食らったらヤバイ

な。さつさと倒そうか、どうりゃ！

よし、まず1体だ。次のヤツを…

「冷やしてやるよッ！」

…パキキッ…

うおっ、……余計な心配だったか。一応ガードしてもらってたが、さつさと倒した方が被害は少ないと判断したらしい。正直、ナイスだ。この調子でガンガンいくか！

01:逆さ都庁、逆から読んでも…(後書き)

おそらくは、毎回この程度の文量になるかと。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8379y/>

ドラゴンを狩る者たち2020

2011年11月27日06時53分発行